

カマボコテントソロTC T2-604-TN  
カマボコテントソロUL T2-605-BK

## 共通取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。  
また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、キャンプ用テントです。それ以外の用途では使用しないでください。  
使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



### 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの近くや内部で火気を使用しないでください。

- テント内部での使用は火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。
- テント・タープ近くであっても火気の使用により火災がおきる可能性があります。
- ポリコットン素材の製品は近くで火気を使用することが可能ですが、火の粉のかかり方によって穴が空く場合があります。

●テントを使用する際は、定期的に換気をしてください。

- テント生地の濡れにより本来のベンチレーション機能が機能しなくなることで通気性が悪くなり、最悪の場合は酸欠により死に至る可能性があります。
- 定期的な換気を行うことで結露を低減することにつながります。

●テント・タープはキャンプ場やキャンプ許可地域に設営してください。

- 川原や中洲などの水の通り道は、急な出水の可能性があるため大変危険です。
- 地盤がしっかりとした水はけがいい平らな場所を選んでください。
- 崖の下や枯れ木の下など、上から落下物がある可能性のある場所は避けてください。

●台風、暴風雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設営をしないでください。

- 強風の場合、テント・タープをしっかり固定していてもつぶされたり吹き飛ばされてしまう可能性があります。
- 風がある時は、風がない時を見計らって設営をしてください。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

- 異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる可能性があるため大変危険です。

●小さなお子様がご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。
- 日中テントの中は高温になる場合があります。熱中症になる可能性があるため大変危険です。



### 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの設営場所は、石や小枝などをあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。

- テント・タープが破損するおそれがあります。

●組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

- 可動部に手や指を挟んで、怪我をしてしまう場合があります。

●ペグやロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。

- テント・タープがたるんだ状態だと雨が溜まったり、テントの本来の性能が発揮されない可能性があります。

○スカート部分で本体を支えたり、荷重ををかけないようにしてください。

●組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

- パーツの破損の原因となる場合があります。

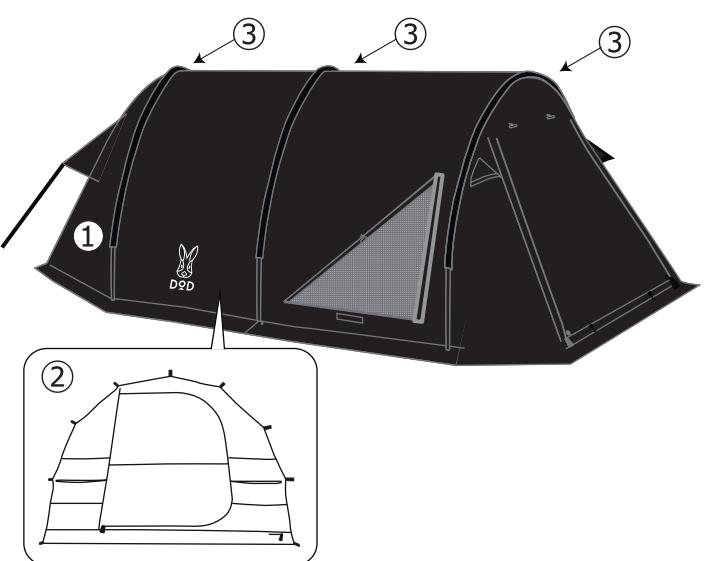
また、破損したパーツで怪我をしてしまう可能性があるため大変危険です。

# 各部の名称およびセット内容

▼T2-604-TN

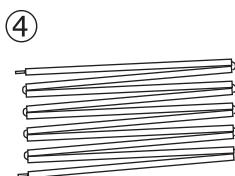


▼T2-605-BK

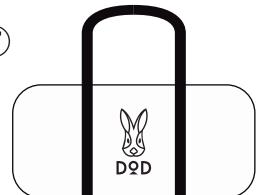


- ① アウターテント
  - ② インナーテント
  - ③ ポールスリーブ
  - ④ ポール×3
  - ⑤ ロープ×8本
  - ⑥ ペグ×21本
- T2-604-TN:ネイルペグ  
T2-605-BK:Yペグ  
⑦キャリーバッグ

※ロープはテントに取り付けられています。



▼ネイルペグ



【原産国】 • T2-604-TN

アウターテント：ポリコットン  
インナーテント：ポリエステル  
フロア：ポリエステル  
ポール：アルミニ合金

• T2-605-BK

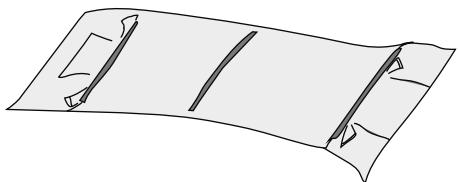
アウターテント：ナイロン  
インナーテント：ナイロン  
フロア：ナイロン  
ポール：アルミニ合金

【原産国】 中国

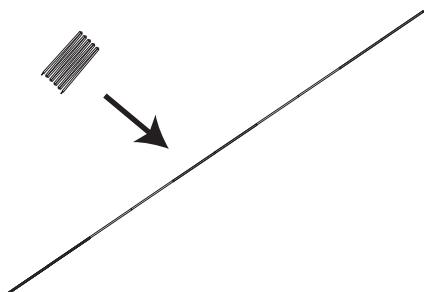
# 〈設営方法〉



設営・撤収方法は  
製品ページ上でも  
詳しく見ることができます。

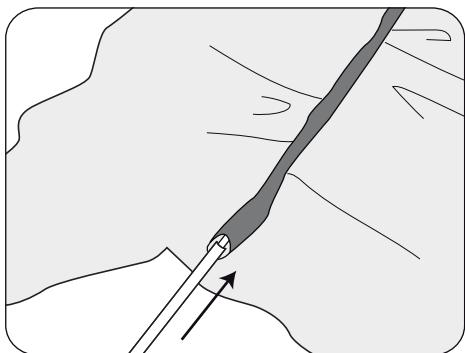


1. アウターテントを広げます。



2. メインポールを伸ばします。

※ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。  
不十分な組み立てはポール破損の原因となります。

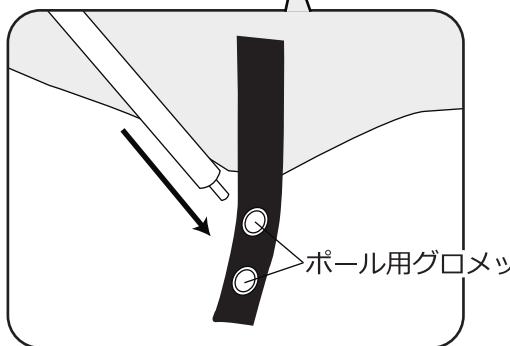
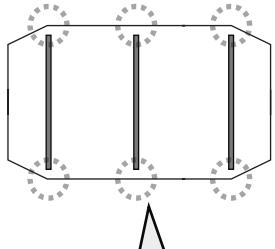


3. 各ポールスリーブに組み立てたポールを差し込みます。

※ポールをスリーブに通す際は引っ張らず、  
必ず押し入れてください。

※メインポールが破損した場合はただちに使用を  
中止してください。  
別売りにてメインポール単体での販売をおこなって  
おりますので、そちらをお買い求めください。

《上面図》

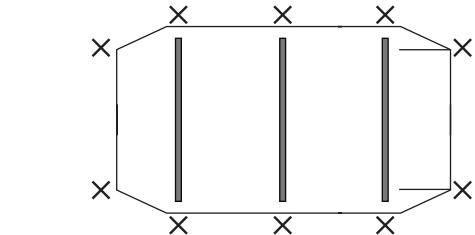


4. ポールの両先端(○部分)をポール用グロメットに  
差し込み、ポールを固定します。

※ポール用グロメットは各箇所2つあります。  
内側のグロメットにポールを差し込んでください。  
内側に差し込むのが困難な場合は外側のグロメット  
に差し込んでください

※この際ポールに大きな張力がかかります。  
ポールから急に手を離したり、無理な力を加えたり  
しないでください。

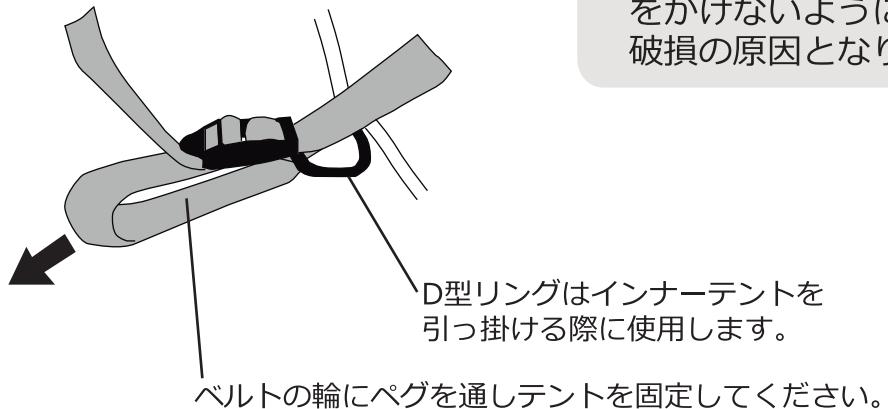
## 5. X部分のループにペグを打ち込みテントを固定します。



※風上より順に対角線にペグを打ち込むと  
よりスムーズに組み立てがおこなえます。

※必要に応じてスカート部分のループにも  
ペグを打ってご使用ください。

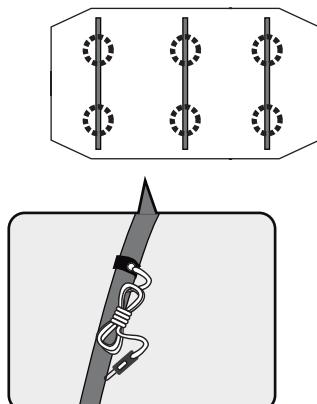
※スカート部分で本体を支えたり、荷重を  
をかけないようにしてください。  
破損の原因となります。



《上面図》

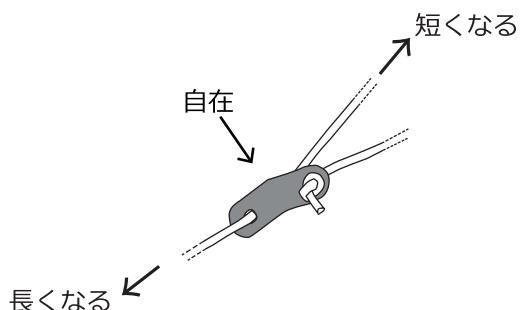
## 6. ポールスリーブ部分に付属のロープ(○部分)を ペグで固定してください。

※ロープを張らないで使用すると、風を受けたとき  
にポールが破損しやすいため、必ずロープを  
張ってください。

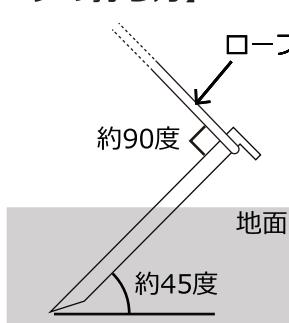


### 【ロープの調整方法】

自在部分を持ちながらロープを  
矢印方向に引っ張ってください。

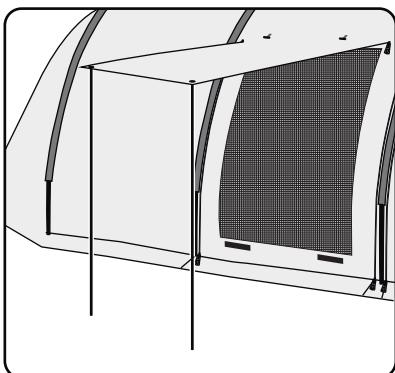
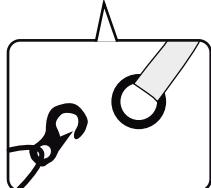
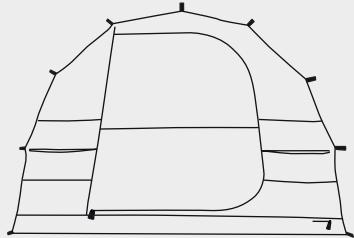


### 【ペグの打ち方】



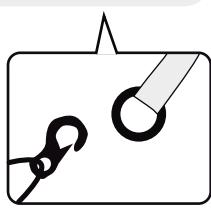
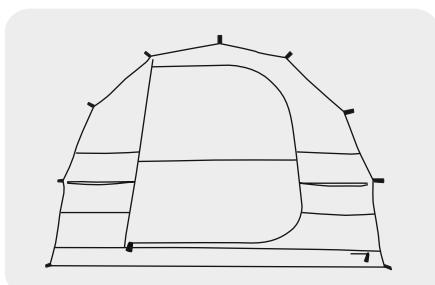
- インナーテントをアウターテント内にフックで固定してください。

※インナーテントは奥側から取り付けてください。



※ポールとロープを使用することで、各ドア部分をキャノピーすることができます。  
ポールとロープは別途ご購入ください。

## <撤収方法>



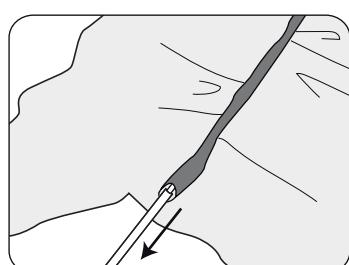
- インナーテントを外します。  
インナーテントとアウターテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納してください。

- フライシートのペグ、ロープを取り外します。

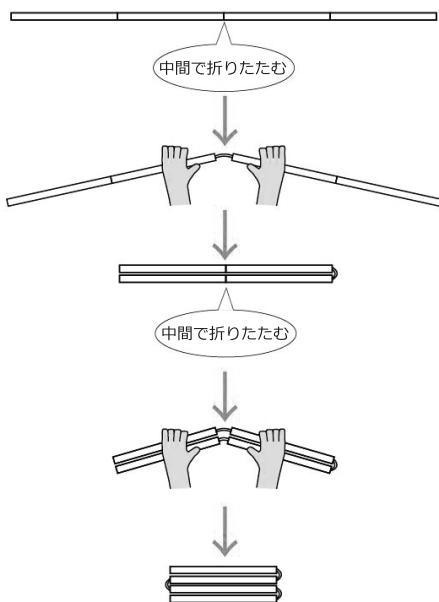
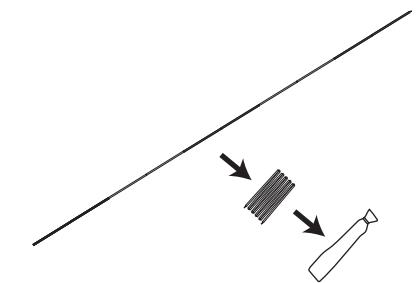
※ペグの樹脂部分に負担をかけ引き抜くと変形する恐れがあります。地面内でペグを回す、側面を軽くたたくなどし、ペグと地面の間に隙間を作つてから慎重に引き抜いてください。

- ポールスリーブからポールを抜いてください。

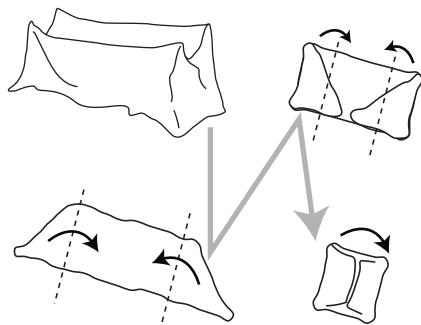
※ポールをスリーブから抜く際は引っ張らず、必ず押し出してください。



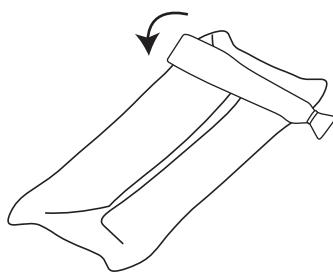
4. メインポールを折りたたみ、ポール収納袋に収納します。



※ポール内のゴム紐への張力が均一になるよう  
ポールの中間付近から折りたたんでいくよう  
にしてください。  
順序を誤ると張力が偏り、ゴム紐が切れる原  
因となります。



5. インナーテントとアウターテントを折りたたみます。



6. 折りたたんだインナーテントとアウターテントの上に  
メインポールを乗せ、巻いていきます。

## 収納、保管方法について

● 使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

● 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

● 廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。

# 快適にご使用いただくためのQ&A

## Q.テント内に浸水、雨漏りします。

A.結露が原因の場合がございます。定期的に換気を行ってください。  
ベンチレーターがある場合は開けておくことで結露が軽減されます。

防水加工が施されたテントやタープの生地は、外気との温度差が大きくなると水が垂れてしまうほど結露してしまう場合がございます。



A.ポリコットン生地のテント・タープのご使用は、推奨しておりません。

本製品に仕様されているポリコットン生地は、防水コーティングが施されていません。ポリコットン生地は水分を吸収した際に綿素材が膨張し、雨漏りを防ぐ構造です。そのため、張り方が弱いときや、長時間の雨に濡れた際には内部に雨漏りする場合があります。

## Q.テント・タープの縫い目から雨漏りします。

A.シームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。

テント・タープは防水処理を施しております。しかしながら縫い目やジッパーの合わせ目など、構造上・生産工程上シームシーリングを施せない部分がございます。そういうところは雨量によって浸水する場合もございます。より快適にテントをご使用いただくため、シームシーリング剤の使用を推奨いたします。（シームシーリング剤は付属しておりません。）また、シームシーリングの剥離、劣化による雨漏りが原因の場合もございますので、定期的にメンテナンスを行ってください。

## Q.テント・タープを使用後、保管方法はどのようにすればよいですか。

A.使用後は汚れを拭き取り、乾燥させて収納してください。

保管の際も高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所にしてください。

濡れたまま保管すると、カビ、腐食、劣化、防水/撥水機能の低下の原因となります。

※汚れを拭き取る際、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用はご遠慮ください。色落ちや変色などの原因となります。

## Q.テント・タープの撥水性が弱まってきた。

A.市販の撥水スプレーを使用してください。

テントの撥水・防水加工をご使用を重ねると徐々に機能が低下します。

※スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

# 快適にご使用いただくためのQ&A

## Q.部品の購入はどのようにすればよいですか。

A.通常使用による部品の消耗などにつきましては、下記ページにて交換用部品を販売しております。

### 【補修バーツページ】



[https://ec.dod.camp/products/list?category\\_id=25](https://ec.dod.camp/products/list?category_id=25)

※ご要望の部品がない場合は、弊社サポートまでお問い合わせください。

## Q.製品に不具合があります。

A.お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。

解決せず不良が疑われる場合にはwebページよりサポートまでご連絡ください。

※テント等の修理についてもHPよりご確認ください。

### 【FAQ】



製品に関するよくある質問を掲載しております。  
<https://www.dod.camp/support/faq/>

### 【お問い合わせフォーム】



<https://www.be-s.co.jp/contact/agreement/user>

TEL:050-5305-9905

(平日10:00-17:00 土日祝日、盆休、年末年始休)

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。

※出来る限りWEBサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問い合わせの際は、製品名、製品型番、製造番号、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

## Q.DOD製品の詳細について知りたいです。

A.製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

### 【製品ページ】



DODキャンプ 検索  
<https://www.dod.camp/>

### 【販売ページ】



DOD STORE 検索  
<https://ec.dod.camp/>

### 【情報配信ツール】

< Twitter >



< Facebook >



< Instagram >



< YouTube >



< DODジャーナル >



## 収納、保管方法について

- **使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。**

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

- **高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。**

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

- **廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。**